

第2回地下空間ワーキング（議事概要）

名古屋駅周辺の大規模な浸水に対して、地下空間における人的被害、施設被害を軽減するため、国、県、市、地下空間に関する企業等が参加し地下空間の事前の防災行動計画(タイムライン)を検討する「地下空間ワーキンググループ」を昨年10月に設置しました。

第2回目となった今回のワーキングでは、地下空間における防災行動の内容や課題について、ワークショップ（グループ討議）により議論を行いました。

- 日 時：平成28年1月13日（水） 14:00～18:00
- 場 所：名古屋VIP貸し会議室名古屋駅前店 3階セミナールーム
- 参加機関：中部地方整備局 庄内川河川事務所、名古屋地方気象台、愛知県、愛知県警察、名古屋市、名古屋駅地区街づくり協議会、名古屋駅地区防火・防災管理協議会 他

＜議事内容＞

- 1) 地下空間ワーキンググループの設置要綱について
第1回ワーキングを踏まえた修正について確認を行いました。
- 2) 第1回地下空間ワーキングでの意見について
内水に対する止水対策や地下空間来訪者の避難対策の基準・開始のタイミングなど、第1回ワーキングで参加者からいただいた意見の確認を行いました。
- 3) ヒアリング結果の報告について
地下街管理者の防災対策の現状について、個別にヒアリングを行った結果の確認を行いました。
- 4) 水害リスクの共有
地下空間への浸水シミュレーションの試算結果（現時点）を示し、その内容について意見交換を行いました。
- 5) 気象情報や防災情報について
気象庁や名古屋地方気象台HPの気象情報の取得方法について確認を行いました。
- 6) 参加機関によるワークショップ（意見交換）
4つのグループに分かれて、内水に対する止水対策や地下空間来訪者の避難対策に関して、開始のタイミングや取るべき具体的な行動、課題

について意見交換を行いました。



石川所長 挨拶



松尾座長 挨拶



関アドバイザー 挨拶



会議の様子



ワークショップの様子



ワークショップの発表